市民のための行政・議会改革にとりくむ

議長交際費での市政懇談会の廃止、慶弔費の見直し

退職した議員でつくる市政懇談会の公費支払いを廃止しました。市政懇談会は自費運営の会となります。また、交際費からの慶弔費も高額でしたので、世間並みの額に見直しを行いました。

市役所などの管理費で約９千万円の削減が実現

三鷹市は、他の市に比べて管理委託契約方法に改善の余地があるために、党議員団は、改善提案の質問を行い、予算要望書にも入れました。04年度から契約方法を改善して実施した結果、年間約9,000万円も費用が削減をされることになりました。

市の職員互助会のあり方と補助金の是正

05.3議会の予算委員会で、職員の福利厚生を行っている職員互助会のあり方や会費と補助金の比率の問題など質問をしました。民間企業や市民との関係でも、福利厚生事業内容の是正が必要であることを指摘しました。05.9議会に互助会への8,500万円の減額補正が提案され、事業内容の是正や基金の返還がされました。

市議会の請願書に印鑑が不要になりました

04.6月議会で市民団体からの「市議会への請願提出の際に添付する署名簿の印鑑省略を求める請願」日本共産党も紹介議員となりが採択されました。04.9月議会で市議会規則が改正されました。

市役所駐車場の夜間・休日の施設利用者は無料に

市役所の隣に大きなスーパーが出来るために、買い物客が駐車するかもしれない、また、現に利用しない人も駐車しているとのことで、03.1月から市役所利用以外は有料になりました。公会堂や体育館などの利用者から「落ち着いて会議ができない。利用できない」との苦情があり質問と交渉を行いました。05.1月から施設利用者には夜間・休日も時間制限なく公会堂事務所又は地下１階の受付に届出をすれば無料となりました。

市民参加と自治拡充をめざして三鷹市自治基本条例づくりに市長に要望と意見の提出

党議員団では、条例要綱案と、条例検討試案に対する意見書の提出、市議会の自治基本条例審査特別委員会での質疑と提案を積極的に行いました。

この意見書では42項目の意見と要望を提出、条例文になつた段階で、郷土を愛する心の文章や市民サービスを抑制する規定の削除、事業者の責任と役割りの明確化、市長任期設定やマニフェスト選挙の項削除など幾つかの修正が取り入れられました。党議員団は、自治条例をつくるみたか市民の会のみなさんとの懇談、議員団ホームページでの掲載と市民の意見を聞く会も開催し、たくさんの意見と要望を聞き、議会での議論に生かしてきました。

この自治条例は、これからの活用が重要です。党議員団としても、自治の拡充・要求の実現・議員の権能の発揮をめざす活動の中で改正や改善をはかるためにがんばります。

市民要望の高いものを最優先で計画を 第３次基本計画素案に要望書を提出

二〇〇四年八月に党議員団は市長に対して、生活道路の安全対策、都道の歩道改善、子育て支援策、コミニティバスの路線拡充や一〇〇円運賃など19項目の市民要望を盛り込んだ「基本計画素案に対する要望書」を提出しました。基本計画づくりの際に市がアンケート調査を行った中で「要望が強い事業」がランクづけされましたが、その事業の優先計画を求めました。